

事務事業名	徘徊高齢者QRコード利用事業		担当	健康福祉部 高齢福祉課 地域支援係	
政策名	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	3	高齢者福祉の充実
成果指標	名称		単位	6年度実績	
	徘徊高齢者QRコード利用者数		人	4	
事業概要	徘徊をする可能性のある高齢者に対し、早期に身元が判明できるようにQRコードを利用し、安全の確保を図り、家族介護者の支援及び負担軽減を図る。 ・対象者：概ね65歳以上の徘徊高齢者及び徘徊する可能性がある高齢者 ・事業内容：徘徊する高齢者が保護された際に、衣服や杖等に貼り付けられる早期に身元が分かるQRコードを配布 ・助成内容：申請から1年間は無料。2年目からは年間3,740円の自己負担 ・申請方法：高齢福祉課に申請し、審査による決定後約2週間でQRコードを配布				
6年度実績・成果・課題	【令和6年度実績】 ・QRコード利用者 4人（前年比：2人減） 【成果】 ・認知症による徘徊高齢者を早期発見できるよう見守り体制を強化し、認知症本人とその家族が安心して地域で生活を送ることにつながった。 【課題】 ・認知症高齢者が増加する中、QRコードやGPSを利用しながら、高齢者とその家族が安心して在宅生活を送ることができるよう支援していく必要があるため、周知を継続する。 ・必要な方に周知が行き届いていくよう認知症カフェ、認知症家族教室等でも周知継続する。				
今後の方向性と具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・ケアマネ連絡会等で事業の周知をしていく。				